

# 千人の音楽祭 第31回 音楽のまち ふなばし 小はなばし



令和6年2月4日(日)

13:00開演

船橋アリーナ  
(船橋市総合体育館)



「音楽でまちを元気に!」  
ふなばし音楽フェスティバル



千葉県誕生150周年事業

- 主催** 第31回音楽のまち・ふなばし  
千人の音楽祭 実行委員会  
第28回ふなばし音楽フェスティバル実行委員会  
船橋市  
船橋市教育委員会
- 協力** 日産化学株式会社



## 船橋市長 松戸 徹

「音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭」が、今年も大勢の参加を得て開催されますことを心よりお喜び申し上げます。市民自ら作り上げる音楽祭として、実行委員会を中心に30年以上の歴史を重ね、コロナ禍においても音楽の灯を絶やすことなく発展してきましたことは、これまで音楽祭に参加された多くの皆様の熱意と努力の賜物であり、あらためて敬意を表する次第です。

今回の第31回「千人の音楽祭」は千葉県誕生150周年記念事業として、規模を拡大し新たなステージを複数企画しています。オープニングでは、ジャンルが異なる多様な演奏形態の奏者が少しずつ人数を増やし合奏の輪を広げ、音楽で多様性を表現します。また、「部活動を引退したが、もう一度千人の音楽祭で演奏したい」といった20歳前後の若い音楽家が集うスペシャルオーケストラのほか、フィナーレでは、市内の小中学生から募集した歌詞を織り込んだ千人の音楽祭の新しいテーマソングを披露します。

本市には全国レベルで活躍する小・中・高校生、社会人を中心とした吹奏楽団やオーケストラ、合唱団体、音楽団体が数多くあり、本日は、プロアマ問わず、世代やジャンルの垣根を越えた奏者が船橋アリーナに一堂に会し、大迫力の演奏を行います。会場の皆様には、あらためて「音楽のまち ふなばし」の素晴らしさを体感していただければ幸いです。

結びに、「千人の音楽祭」が、さらに大きく発展していくことを祈念しますとともに、開催にあたり、ご尽力をいただいた実行委員・関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。



## 第31回 音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭

### 実行委員長 高橋 健一

12月31日、第74回 紅白歌合戦を観ていました。不思議と大晦日という気持ちになりました。私が産まれる12年前に始まった紅白歌合戦、回を重ねることの深い意味を教えてくださいました。今回で31年目となる千人の音楽祭、同じ思いになります。2月初旬、ここ船橋アリーナにてジャンルを越えた多くの音楽仲間が集うイベントとして船橋市の風物詩となりました。昨年、縮小versionではありましたが、コロナ禍を乗り越え再びここ船橋アリーナに戻って来られた時は感無量でした。実行委員の方々の努力はもちろんのこと、出演してくださった演奏者の努力の賜です。そして本日、完全versionの千人の音楽祭が行われます。

今後、千人の音楽祭が40回、50回、100回と続いていくには紅白歌合戦のように本質は変えず千変万化しながら進む必要があります。それを実行していくエネルギーは計り知れないものですが、世代を越え未来へ向け突き進んでいくことでしょう。何よりもここに来られたお客様の熱量が、この音楽祭の源であり支えだと思っています。

本日はお越しいただき誠にありがとうございます。

# プログラム

●司会 横洲 かおる

- 1 オープニング
- 2 小中学校合同吹奏楽  
「海の男たちの歌」  
●指揮：山本 音弥  
作曲：ロバート・W・スミス
- 3 和太鼓  
「連鼓」  
「新怒涛祝い打ち」  
●ゲスト：みぞれ流 船橋芝六太鼓  
作曲：船橋和太鼓連盟  
作曲：みぞれ流
- 4 ビッグバンド  
「The Opener」  
「ルパン三世のテーマ」  
作曲：カルロス・ストロメン  
作曲：大野 雄二
- 5 小中学校合同管弦楽  
「ディズニー・マジック」  
●指揮：山本 音弥  
編曲：ボブ・ローデン
- 6 マーチング  
「Star Trek」  
作曲：デニス・マッカーシー  
編曲：ジェイ・ボコック
- 7 ゴスペル  
「ADIEMUS」  
「Breath On Me」  
●ディレクター：YANAGI (古地 柳)  
●ピアノ：トモヨジャンクソン
- 8 千人の音楽祭スペシャルオーケストラ2023  
～船橋で育った若き音楽家たち  
交響組曲「シェヘラザード」より第4楽章  
●指揮：山本 音弥  
作曲：リムスキー・コルサコフ
- 9 ゲストステージ  
●ゲスト：モス
- 10 未来の宝  
「祝典協奏曲」  
作曲：平井 康三郎
- 11 小中学校・一般合同合唱  
「初心のうた」  
「涙が乾く処方箋」  
●指揮：白石 正義 ●ピアノ：竹田 俊亮  
作詞：木島 始 作曲：信長 貴富  
作詞：日向 れい 作曲：信長 貴富
- 12 一般吹奏楽  
「音楽祭にプレリュード」  
「リトル・マーメイド・メドレー」  
●指揮：手塚 喬之  
作曲：アルフレッド・リード  
作曲：アラン・メンケン
- 13 YOSAKOIソーラン  
（鳴子踊り）  
「MAGUMA マグマ」  
●ゲスト：REDA舞神楽
- 14 一般管弦楽  
組曲「仮面舞踏会」より  
「ワルツ」「ロマンス」「ギャロップ」  
●ゲスト：ワンダー・フィルハーモニック・オーケストラ  
●指揮：和田一樹  
作曲：アラム・ハチャトゥリアン
- 15 グランドフィナーレ  
オリジナル・メドレー  
「THE GREATEST SHOWMAN」  
「THIS IS ME」  
「戦場のメリークリスマス」  
「坂の上の雲」より「STAND ALONE」  
「アイドル」  
「ラ・ラ・ランド」  
「スタンド・バイ・ミー」  
「SMILE 晴れ渡る空のように」  
「千人の歌」  
「船橋ドドンパ」  
作詞：船橋の子供たちと千人力  
作曲：八木澤 教司  
作詞：高橋 健一  
作曲：八木澤 教司

# 小中学校合同吹奏楽

【出演】 湊小学校、南本町小学校、海神南小学校、葛飾小学校、三咲小学校、八木が谷北小学校、塚田小学校、二宮小学校、習志野台第一小学校、湊中学校、海神中学校、旭中学校、高根中学校、三山中学校、高根台中学校、習志野台中学校、古和釜中学校、坪井中学校

【指揮】 山本 音弥

皆さん、こんにちは! 今年の小中学校合同吹奏楽ステージは、船橋市内の吹奏楽部・金管バンドの中から、小学校・中学校各9校、総勢約500人で演奏します。

今年は、千葉県誕生150周年を記念し、指揮者に山本音弥さんを迎えての演奏です。小中学校の子供たちが、プロの指揮者に教えていただく貴重な経験をすることができ、たいへんうれしく思っています。



本日お送りする曲

は、昨年9月21日に逝去されたロバート・W・スミス作曲の「海の男たちの歌」です。「海の男（船乗り）たち」というタイトルが示すように、どこまでも広がる大海原、押し寄せる荒々しい波濤、神秘的な深みと静かな夜の海、そして海と共に生き、挑戦し続ける勇敢な船乗りたちの姿が、曲全体を通して描かれています。

コロナ禍を経た今、子供たちがこれから、勇敢な船乗りたちのようにたくましく生きていってほしいと願っています。

# 和太鼓

【ゲスト】 みぞれ流 船橋芝六太鼓

船橋芝六太鼓は、平成6年7月に船橋市芝山六丁目で発足し、今年で30年目に入りました。現在は、小学生から80歳代まで、幅広い年齢層で活動しています。

主に長胴太鼓を使用して、体全体で表現する創作太鼓です。民謡などの曲に乗せて叩く「曲打ち」と、太鼓だけで構成する「組太鼓」があり、一曲が4～5分くらいで観客を飽きさせぬテンポが魅力です。



## ビッグバンド

### 【出演】 バンドスタンド・ドリームバンド

バンドスタンド・ドリームバンドは、今年で29回目になるビッグバンド・ジャズの祭典「BAND STAND FUNABASHI」に参加したメンバーをもとに、今回千人の音楽祭のために結成したスペシャル・バンドです。

ビッグバンドはとても楽しい演奏形態です。アレンジの面白さ、重厚なアンサンブル、個性はじけるアドリブソロ。若者から年長者まで、誰もが楽しむことができます。そして、カッコいい！

さあ、皆さんもやってみませんか？ Let's swing♪



## 小中学校合同管弦楽

### 【出演】 海神小学校、宮本小学校、小栗原小学校、行田東小学校、 船橋中学校、宮本中学校、前原中学校、葛飾中学校、行田中学校、 御滝中学校

### 【指揮】 山本 音弥

小中学校合同管弦楽は、船橋市内の管弦楽部の中から、小学校4校、中学校6校の、合わせて10校で演奏します。

今年は指揮者の山本音弥さんをお招きし、「ディズニー・マジック」を演奏します。曲の冒頭から華々しいメロディーが奏でられます。千葉県誕生150周年、そして本日まで来場くださった皆様の幸せを祝福するよう、にぎやかな様子を表現するために練習を重ねてきました。

誰しも一度は聴いたことのあるメロディーを奏でます。ぜひ一緒に口ずさみながらお楽しみください。



## マーチング

### 【出演】 法田中学校

市立法田中学校は船橋市藤原にあり、代々マーチングが盛んな学校です。2023（令和5）年11月19日に行われた全日本マーチングコンテストでは、金賞をいただくことができました。また、法田中学校史上初めて、マーチング連盟主催マーチングバンド全国大会に出場することができました。

本日は1、2年生のみでの演奏になりますが、がんばります。



## ゴスペル

【出演】 Sunnyside Gospel Club 船橋、Sunnyside Gospel Club 幕張、  
一般公募の皆さん

【ディレクター】 YANAGI (古地 柳)

【ピアノ】 トモヨジャンクソン

今回挑戦する曲は、聖なる海の音楽 ADIEMUS、そしてノリノリな Breath On Me。まったくタイプの違う2曲を、この日のために集まった仲間たちと歌います。

歌の経験がなくても、楽譜が読めなくても歌えるのがゴスペルです！  
心の底からみんなで楽しんで歌います。  
ノリノリの曲では一緒にクラップをして、ぜひ会場を盛り上げてください。  
アレンジや振り付けも、どうぞご期待ください。



## 千人の音楽祭スペシャルオーケストラ2023 ～船橋で育った若き音楽家たち～

【出演】 船橋出身の若き音楽家たち

【指揮】 山本 音弥

1995年、千葉県出身。

東京音楽大学トランペット科を卒業後、武蔵野音楽大学別科指揮専攻にて指揮を学ぶ。

東京音楽大学在学時より指揮を時任康文氏に師事。

これまでに千葉市管弦楽団、法政大学交響楽団、リアンフィル2024、ウインドミルオーケストラ、オペラdeミルフィーユなど、オーケストラ・吹奏楽・オペラ・合唱と多岐にわたり指揮をしている。

現在、Tetto Wind Orchestra常任指揮者、聖心女子大学オーケストラクラブ常任指揮者。



「千葉県誕生150周年記念企画」として、特別に編成されたオーケストラです。音楽のまち・ふなばしで青春時代を過ごし、今も変わらず音楽活動が続けている16～25歳の若き音楽家たちが集まり、オーケストラを結成しました。

また、指揮者には千葉県出身の山本音弥氏を迎えました。新進気鋭の若手指揮者として、活躍の場を広げています。

「音楽のまち・ふなばし」の未来を担っていく若き音楽家たちの演奏を、どうぞお聴きください。



## ゲストステージ

### 【ゲスト】モス

世界中に管楽器の魅力を伝えるアーティストとして、ブラスサイケデリックを体現する日本の4人組管楽器ガールズグループ。

ブラス&ダンスを融合させた“ブラダン”というパフォーマンスでスイソウガクの素晴らしさを世界へ届ける活動を行う。

SNS総フォロワー数は130万人を突破。

2023年7月にはアメリカのオーディション番組『アメリカズ・ゴット・タレント(season18)』に出演。見事審査員満票の4Yesを獲得し、セミファイナルの位置づけである『AGT Live Shows』にも出演した。



## ふなばし 未来の宝

### 【出演】峰台小学校、宮本中学校

峰台小学校音楽部は23人、宮本中学校箏曲部は14人で、日々活動をしています。外部講師の先生にもご指導をいただきながら、近年ではこども音楽コンクール全国大会や、学校合奏コンクールソロ&アンサンブルコンテスト全国大会に出場を果たしています。



今日は、全3楽章からなる「祝典協奏曲」を演奏します。ソロと合奏群が互いに引き立て合いながら、曲が進んでいきます。日本の伝統楽器である箏の音色を、どうぞお楽しみください。

## 小中学校・一般合同合唱

【出演】三咲小学校、高郷小学校、大穴小学校、  
海神中学校、法田中学校、飯山満中学校、芝山中学校、  
HGメンネルコール、津田沼混声合唱団、船橋さざんか少年少女合唱団、  
コール・クラウディア、塚田のコックさん合唱団有志、一般公募の皆さん

【指揮】白石 正義

【ピアノ】竹田 俊亮

詩も曲調もがらりと異なる二曲を前に、各校・団で2か月間「どうやって歌おうか」「どんな音色でこの詩を聞き手へ伝えようか」と練習に励んできました。

今日は、日ごろ声を合わせる機会の少ない他の学校や違う世代のメンバーと一緒に、ひとつの大きな合唱団になって歌います。2か月間磨いてきた歌に、この合同ステージだからこそ生まれる心の熱量をプラスして、皆さんにお届けします。



## 一般吹奏楽

【出演】 船橋吹奏楽団、船橋市交響吹奏楽団、アルファモニック吹奏楽団、  
市立船橋高等学校吹奏楽部OB、一般公募の皆さん

【指揮】 手塚 喬之



東京都出身。尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科卒業。トランペット専攻。  
大学卒業後、フリーランスとして活動開始。

トランペット奏者として東京フィルハーモニー交響楽団などに出演。同時に指揮者としての道を歩み始める。

2022年～和田一樹氏のアシスタントコンダクターを務める。

オペラ「トスカ」にて副指揮者、合唱指揮を務め、以降オペラでも活動中。そのほか指揮者としてオーケストラ、オペラ、弦楽合奏、吹奏楽、合唱指揮など幅広く活動している。

Lier吹奏楽団音楽監督、カンターレ専任講師。アンサンブルを崎谷直人、指揮を曾我大介、和田一樹の各氏に師事。

一般吹奏楽ステージでは、船橋を中心に活動している船橋吹奏楽団、船橋市交響吹奏楽団、アルファモニック吹奏楽団、市立船橋高等学校吹奏楽部OBと一般公募の皆さんでお送りします。

今回は少ない時間で吹奏楽しさを表現できる2曲を選びました。

千人の音楽祭は、昔からの仲間だけではなく他団体と交流をすることができる場であり、毎年楽しみにしている方の多いイベントです。しばらく楽器から離れている方、どの楽団でも絶賛団員募集中ですので、この機会に音楽活動を再開してみませんか？お待ちしております。



## YOSAKOIソーラン

【ゲスト】 REDA舞神楽

千葉県船橋市を拠点に活動をしているよさこいチーム「REDA舞神楽」です。今年のテーマは「マグマ」「元気を届ける」です。

「MAGUMA マグマ」歌詞（要約）

道なき道を 切り拓く

勇気はあるか 覚悟はあるか

涙でにじむ 夢の欠片

ドンと この手で つかみ獲れ

我ら 舞神楽 生きた証を 鳴子に刻み 我ら 舞神楽 馬鹿になれ

自分に嘘を ついちゃいけないか 本当の夢を あきらめちゃいけないか

目を閉じて 立ち止まってもいい あふれる涙を 力に変えて

「顔晴(がんばれー)！」 マグマよ 祭りの血よ この声が 聴こえているか

人生は一度きり お前次第 がむしゃらに 熱く生きるよ！



【出演】 市立船橋高等学校吹奏楽部



# 一般管弦楽

【出演】船橋フィルハーモニー管弦楽団、船橋ジュニアオーケストラ、  
一般公募の皆さん

【指揮】和田 一樹

【ゲスト】ワンダー・フィルハーモニック・オーケストラ

指揮者・和田一樹を中心に、在京オーケストラメンバーや、国内外問わず活躍している音楽家による特別編成オーケストラ。新しい文化を模索し、音楽を追求するメンバーで構成されている。

●ヴァイオリンⅠ

滝 千春、有働 里音、尼崎 有実子、塚本 禎、有賀 叶、菊池 晶子

●ヴァイオリンⅡ

松崎 千鶴、平山 慎一郎、吉鷹 梨佐、三原 愛里、中島 美由

●ヴィオラ

飯野 和英、中村 詩子、仁科 友希、高山 栞、小森 佳奈

●チェロ

植草 ひろみ、田辺 純一、高木 良、上 朱香里、鈴木 穂波

●コントラバス

菅沼 希望、白井 菜々子、浅見 奈津

●オーボエ

副田 真之介、秋元 桜子

●ファゴット

柿沼 麻美、小田 光

●トランペット

山川 永太郎、守屋 紗弥

●チューバ

伊関 愛里

●フルート

河野 彬、西田 紀子

●クラリネット

西川 智也、和川 聖也

●ホルン

小林 祐治、藤井 春香

●トロンボーン

仲田 絢、吉田 美月

●ティンパニ

篠崎 史門

今回の一般管弦楽ステージには、船橋フィルハーモニー管弦楽団、船橋ジュニアオーケストラ、一般公募の皆さんに加えて、ワンダー・フィルハーモニック・オーケストラの皆様にもご協力いただき、たいへん豪華なメンバーで演奏します。

普段はあまり接点のない子供と大人の交流だけではなく、プロ演奏家との共演により、より精度の高い演奏を目指しました。練習時からプロの方々と一緒に演奏しながら指導を受け、劇的な練習になりました。

この経験は、今回の本番だけではなくこれからのそれぞれの演奏活動に活かされることでしょう。



# グランドフィナーレ

**【出演】**一般市民団体、市内小中学校、一般公募の皆さん、  
市立船橋高等学校吹奏楽部

**【指揮】**和田 一樹

**【ゲスト】**ワンダー・フィルハーモニック・オーケストラ、703号室、宇田めぐみ、  
富岡美保、飯岡泰山、保刈あかね、一條えみ、声松優一、錦織まりあ、  
石橋由佳里



## 和田 一樹 (指揮)

東京都中野区出身。2011年ブラジルロンドリーナ音楽祭にて優秀賞受賞。2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝。2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビュー。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、楽団の総監督より「最年少最優秀客演指揮者」の称号を受けて以降、毎シーズンの客演を続けている。ドラマ「のだめカンタービレ」、映画「マエストロ!」「くちびるに歌を」などにおいて指揮指導を担当。これまでに、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、富士山静岡交響楽団、ジョルジュ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団などと共演、国内外で指揮活動を展開している。

## 703号室 (岡谷柚奈)

2018年、専門学校の同級生3人で「703号室」を結成。卒業と同時に岡谷柚奈のソロプロジェクトとして本格始動。1stシングル「偽物勇者」が話題になり、音楽サイトのストリーミングが1億4000万回再生突破!ドラマ主題歌、中孝介や豊田明絵などへの楽曲提供も行う。

## 宇田めぐみ

Dreamers Union Choir(DUC)に所属。アカペラ日本一決定戦・全国ハモネプリーグ(フジテレビ)に出場し3位に入賞。フジテレビ オールスター合唱バトル歌唱指導サポート。CMソングやナレーションなど多岐にわたる活動を行っている。

## 富岡美保

ソロボーカルとしてライブ活動の他、「Dreamers Union Choir」に所属し2019年ハモネプリーグ出場、全国3位となる。2018年より作曲家林哲司氏のSongFileBandにてボーカル、コーラスを担当。ポイトレの講師等、多岐に渡って活動。

## 飯岡泰山

17歳からバンド活動を始め21歳の時にソロ活動を開始。船橋市内にて2度のワンマンライブを行った他、劇団公演にて劇中生演奏に参加、通信制サポート校にてボーカル講師や臨時教員を務めるなど現在まで千葉県を拠点に活動中。

## 保刈あかね

高校生から作詞作曲、路上ライブを始める。様々なステージ、ライブハウス、飲食店などでのギター弾き語り、バンドライブでの活動を続けている。自然の中のエネルギーに近づきたいという願望と、生きること、日々の感情、情景、想いを込めて歌っている。



## 錦織まりあ (メゾソプラノ)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽学科首席卒業、桑原賞受賞。同校主催卒業演奏会及び読売新人演奏会に出演。ウィーン国際音楽セミナー、マインツ音楽ゼミナール、ライプツィヒ音楽ゼミナール他、ヨーロッパ各地でマスタークラスを受講しディプロマ取得。ドヴォルジャーク国際声楽コンクール入選。愛知県立芸術大学推薦でSMBCコンサートに出演。ドイツ、オーストリア、ポーランド、イタリアの歌劇場や教会などで演奏する他、現在は東京を中心に活動している。

また、フスラーの理論に基づく発声法を学び、多くの合唱団やプロを目指す学生等、後進の指導にも力を注いでいる。全国各地の合唱部の指導、教員向けの指導法講習会講師など務める。



Singers

## 一條えみ

音楽学校MESAR HAUS卒業後、「Dreamers Union Choir」に加入。ミッキー吉野(ゴダイゴ)のプロジェクトに参加。その他ラジオ出演、CM歌唱、レコーディング参加、ライブサポート出演等。

## 声松優一

シンガーソングライターとして2007年にメジャーデビュー。映画主題歌の作詞作曲、全国各地での弾き語りライブ、即興ライブペイント、劇団音楽監督、ボイストレーナー、楽曲提供、プロデュースなど活動は多岐に渡る。2024年、日本文化を音と共に世界に発信する活動を開始。

# 千人の音楽祭 船橋讃歌

## 「千人の歌」

会場中が演奏、歌、踊りで一体となる「船橋ドドンパ」は、毎年、千人の音楽祭のグランドフィナーレを締めくくる象徴的なステージとなってきました。31回目の開催を迎えた今年、千葉県誕生150周年を記念し、新たなテーマソング「千人の歌」を制作、本日初演いたします。歌詞は「船橋愛」をテーマに市内小中学校から募集して集まった沢山の言葉を元に、実行委員会で作成。曲は船橋ドドンパの作曲者でもある八木澤教司さんに作っていただきました。

### 千人の歌

詩／船橋の子供たちと千人力

耳を澄ませば 広がる音色  
 波の戯れ 風に揺れる木々 無限の青空  
 海の香りのこの街が 教えてくれた  
 空に描いた夢 こぼれる光  
 千の言葉 共に鳴らせば 奇跡は起きる  
 大地を揺らし、空に届け 想いを込めて  
 ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー

目を閉じれば 懐かしい笑顔  
 心なくす日々 遠い昔の 自分の中で  
 歌声あふれるこの街が 教えてくれた  
 夜明けを迎え 変わらぬ思い出  
 心一つに 共に歩めば 願いは叶う  
 大地を揺らし 空に届け 想いを込めて  
 ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー

空を見上げ まぶしい輝き  
 涙の時も 笑顔の日々も  
 つないだ手 永遠（とわ）に  
 共に歌おう 共に奏でよう  
 大地を揺らし 空に届け 想いを込めて  
 ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー  
 いつまでも いつまでも  
 輝く未来へ

大地を揺らし 空に届け 想いを込めて  
 ふるさとのメロディ 響け サウザンドシンフォニー  
 響け サウザンドシンフォニー  
 響け サウザンドシンフォニー

歌詞作成にあたり、船橋市と「千人の音楽祭」、そしてそこに参加する子供たちのことを思い浮かべ、歌詞のテーマを設定しました。

音楽が身近にあり、音楽に包まれた街である船橋で生まれ育った子供たち。

千人の音楽祭では、小中合同吹奏楽や管弦楽、市民小中合同合唱を始めとした数多くのパフォーマンス、全員参加のフィナーレなど、大勢の人が本気で力を合わせるからこそできる音楽や、そこから生まれる感動を体感することができます。

その感動を味わった子どもたちは、大勢の人が力を合わせることの尊さや音楽の偉大さを知る大人に育つことでしょう。

子供たちがいつか大人になったときにも、音楽があれば人と人がつながれること、ひとりではできなくてもみんなで力を合わせればどんなことでもできることを、この歌と共に思い出し、力強く生きていって欲しいという思いを込めました。

この歌と共に、千人の音楽祭が教えてくれたことを次世代にもつなげていってくれたらうれしいです。



### 【作曲者】八木澤 教司

作曲家。神戸女学院大学音楽学部准教授。千人の音楽祭テーマソング『船橋ドドンパ』の作曲者。千葉県市川市育ち、2020年より兵庫県西宮市在住。武蔵野音楽大学作曲学科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。

吹奏楽曲、アンサンブル曲は日本のみならずアメリカ、ヨーロッパ、アジア諸国でもレパートリーとして親しまれている。2019年11月9日天皇陛下御即位奉祝記念式典・国民祭典において天皇皇后両陛下「お出迎えのファンファーレ」として、東京2020パラリンピック開会式の式典音楽として作品がそれぞれ採擷された。合唱曲として手がけた《あすという日が》は“希望の歌”“東日本大震災復興シンボル曲”と称され、2011年第62回NHK紅白歌合戦において夏川りみ、秋川雅史の両氏によって熱唱された。

これまで全国植樹祭、全国高等学校総合体育大会、国民体育大会の式典音楽制作を歴任。第21回日本管打・吹奏楽アカデミー賞【作・編曲部門】（2011年）受賞、平成23年度JBA下谷奨励賞を受賞。



### 【司会】横洲かおる (Voice Artist)

東京学芸大学 (A類理科化学専攻) 卒業後、劇団四季に入団。退団後現在は作詞作曲も行い、全国で歌手活動を中心に講演会なども行い、声で空間を創る「Voice Artist」として多方面にて活躍。コンサートでは、「ひとりミュージカル」やオリジナルソングの他、Pops, Jazz などジャンルを問わない様々な演出が年代を超え人気を博す。2019、2020年上演のミュージカルコンサート「歌で綴ろう船橋のあゆみ」では、脚本・演出も担当。2023年、千葉市民創作ミュージカルにて歌唱指導担当。一児の母でもあり「素敵なお母さんコンテスト 2008」日本大会グランプリ、世界大会準グランプリ受賞。

### 【表紙題字】 驪龍 (筆文字アーティスト)

## 第31回 音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭 実行委員会

〈実行委員長〉 高橋 健一 (船橋市立船橋高等学校)

〈副実行委員長〉 上野 真輝 (アルファモニック吹奏楽団 / 船橋フィルハーモニー管弦楽団)

〈実行委員〉 池田 有輝 (船橋市立法田中学校)

伊崎 颯太 (船橋市立行田東小学校)

石田 湧次 (船橋市立海神中学校)

薄井 玲子 (船橋吹奏楽団)

大濱 美海 (船橋市立御滝中学校)

加賀 龍志 (千葉聖心高等学校)

金谷 美華 (船橋市立高根中学校)

斉藤ゆき子 (コール・クラウディア)

佐々木 伸 (市川市立鬼高小学校)

清水 幸恵 (船橋市立八木が谷北小学校)

重黒木 静 (船橋市立葛飾中学校)

白石 正義 (船橋市立三咲小学校)

田畑 博史 (船橋市立峰台小学校)

戸澤 孝聡 (船橋市立塚田小学校 / 船橋ジュニアオーケストラ)

濱 優貴 (船橋市立海神中学校)

原田 恵子 (船橋市立習志野台第一小学校)

水野 香 (船橋フィルハーモニー管弦楽団)

渡邊江里子 (船橋市立葛飾小学校)

〈事務局〉 高野山 雄一朗・水沼 頼子 (船橋市教育委員会文化課)

〈サポートメンバー〉 船橋市合唱連盟・市立船橋高等学校吹奏楽部・ボランティアの皆さん

廣告

# 広告

広告

株式会社新陽住宅は、音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭を応援いたします。

# あなたの大切な 不動産買取致します!



# 0

仲介  
手数料

# 円

地域密着 秘密厳守  
実績多数 相談無料

新京成バス  
毎日運行中



田・畑

老朽化アパート

駐車場

空家古家

## 崖地・傾斜地も買取ります!



株式会社

新陽住宅

船橋市本町7-24-1

TEL 047-423-3388 (代)